

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	周防大島町役場			代表者名	藤本 淨孝
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	政策企画課DX推進班	連絡先電話番号	0820-74-1007
担当者役職	班長	担当者氏名	平田 剛	連絡先E-mail	
住所	742-2192 山口県周防大島町小松126-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	10年後の周防大島町を考えるプロジェクト
概要	DX推進班での運用が始まり丸3年が経過し、3年前に実施した啓発研修からもDXの方針も新しい考え方なども出てきており、改めて職員への意識付けを実施したいと考えている。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月17日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	15時55分	17時00分	
				活動時間（分）	65
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	周防大島町職員のDXに対する意識の現状を客観的に分析し的確に捉えてもらえ、どの年齢層をターゲットに研修を実施するか協議することが出来た。若年層にワークショップで考えた業務分析を幹部職員に対して発表していくスタイルで研修を実施することで、日ごろ業務に対する運用を見直すこともでき、今の業務運用が当たり前ではなく常に変化を考えることを習慣づける目的も達成できるとのアドバイスをとても共感できた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	3人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	3		その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進を進めてきて4年目を迎えるが、幹部のDXに対する知識や思考は低く、DXの本来の在り方を理解していない。若手職員に対する人材育成に力を入れていきたいと同時に中堅職員や幹部職員にも改めてDX推進の重要性を理解してもらいたい。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	実地研修の手法を課題と目的を明確にすることが出来た。若手職員から幹部職員に至るまで諦めないデジタル人材育成を実施できる研修方法を教授していただいた。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	いろんな研修スタイルを紹介していただき、今の周防大島町に似合ったスタイルの研修手法を提案していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	偏った年齢層の研修にならないように、ワークショップ方式で若手職員が考えた業務改善を幹部職員へ発表することで、改めて今の業務上の無駄を無くしたいと考えを理解していただくきっかけにもなり、相乗効果が見込める研修に期待できる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	講習会の開催手法を工夫し、若手職員からの発信力による幹部職員に対するDX推進の思考を理解してもらえる講習会になるよう協議できた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第2回の研修会で発表する資料作りまでは時間的に無理があるので、研修が終わった後、ワークショップのグループ内で資料作りの追加研修が必要となるので、第3回の幹部に対する発表研修の日程を再調整する必要が出てきた。改めて日程調整を実施する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は研修内容の協議だったから	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	第2回研修参加者募集 第3回研修日程を再調整	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	幹部職員にも響く業務改善に対する考え方を若手職員から発信していく	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可 ☐ 掲載可

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

